

【発表項目およびコメント】

中国広西壮族自治区南寧市における洪水被害について

台湾・熊本経済共創フォーラム2026を開催します

地域産業成長プラン（案）のとりまとめ

「食のみやこ熊本in阿蘇くまもと空港」の開催

**熊本県、肥後銀行、九州電力が連携した
企業等の脱炭素経営のサポートを開始します**

台湾・熊本経済共創フォーラム2026を 開催します

JASM第二工場建設や、台湾への直行便の相次ぐ就航等、台湾と熊本との更なる交流拡大が見込まれる好機を捉え、台湾・台北市で「台湾・熊本経済共創フォーラム」を開催し、台湾との経済交流の活性化を図ります。

開催日

令和8年（2026年）7月27日（月）

14：30～17：00（現地時間）

※同日夜に、ビジネス交流会も開催

開催場所

マンダリンオリエンタル台北（台湾）

主催者

熊本県、熊本市、株式会社肥後銀行（共催）

参加者

台湾・熊本の経済団体・企業等 約200名
（台湾側 約150名、熊本側 約50名）



台湾・熊本経済共創フォーラム2026

基調講演

- ① 「くまもとサイエンスパーク構想について」
三井不動産株式会社 産業ソリューション開発部 須永 尚 部長
- ② 「台日共創産業価値：從熊本聚落到未來應用」
(日台共創による産業価値：熊本のクラスターから未来の応用に向けて)
財団法人工業技術研究院 産業科技国際戦略発展所 紀 昭吟 所長

パネルディスカッション

(プレゼンテーション)

熊本県 木村 敬知事、熊本市 大西 一史市長、
肥後銀行 笠原 慶久頭取

(ディスカッション)

「半導体で繋がる台湾と熊本の未来」

- ・モデレーター 熊本県立大学 黒田 忠広 理事長
- ・パネリスト（7名）

閔康科技股份有限公司 楊 儒霖 財務長

陽明交通大学 林 奇宏 校長 ほか 基調講演者2名、プレゼン者3名

本県の地域産業成長プラン（案）

国の「地域未来戦略」に対応する熊本県の取組
地域ごとの産業クラスター形成と、地場産業の付加価値向上等を支援

【国策定】
戦略産業クラスター計画
(熊本県からプロジェクト案を提案)
※6月に提案済み

【熊本県策定】
地域産業成長プラン(案)
※今回とりまとめ

【A 戦略産業クラスター計画】
＜戦略分野(関連民間投資)と主な取組み＞
1 AI・半導体（先端半導体等への投資）
○ 道路・鉄道等の交通ネットワーク、工業用水、公共下水道の整備
○ くまもとサイエンスパークの整備
○ 熊本県立大学「半導体学部(仮称)」学部棟の新設 等
2 造船（次世代船舶建造への投資）
○ 長洲港関連施設の整備 等
3 合成生物学・バイオ(製薬関連への投資)
○ 新産業創出のための拠点整備 等

【B 地域産業クラスター計画】
地域をけん引する「重点支援企業」を中心に産業クラスターの形成を図る。
公募を実施し、32社を重点支援企業として位置付け。

【C 地場産業成長プラン】
地域の強みを生かして地場産業の成長を図る。
市町村意向調査を実施し、39市町村を関係市町村として位置付け。

＜対象分野＞

- I 半導体産業と半導体ユーザー産業
- II 「食のみやこ熊本県」の創造とライフサイエンス産業
- III 観光交流関連産業

※全庁横断的な有識者会議を開催し、各分野の専門家を交えて議論

重点支援企業・関係市町村

- B計画の重点支援企業に対しては、**県商工労働部産業支援課が中心となり、企業ごとに担当職員を配置。徹底した伴走支援により成長を促進する**(くまもと100億応援プロジェクト)。
- C計画に基づく施策については、国の**地域未来交付金を活用**しつつ、県と各市町村が連携して実現・実行。

半導体・半導体ユーザー産業分野		「食のみやこ熊本県」の創造と ライフサイエンス産業分野		観光交流関連産業分野
B計画	C計画	B計画	C計画	C計画
① 池松機工 ② イズミ車体製作所 ③ オジックテクノロジーズ ④ 九州オルガン針 ⑤ くまさんメディクス ⑥ 熊防メタル ⑦ 栗田工業 ⑧ 建鋼社 ⑨ 金剛 ⑩ 櫻井精技 ⑪ シマヅテック ⑫ テクノデザイン ⑬ 永井運送 ⑭ 平島 ⑮ 平田機工 ⑯ 藤興機 ⑰ マイスティア ⑱ 横場工業 ⑲ 米善機工	【11市町村】 ・ 熊本市 ・ 水俣市 ・ 菊池市 ・ 阿蘇市 ・ 長洲町 ・ 和水町 ・ 大津町 ・ 菊陽町 ・ 西原村 ・ 甲佐町 ・ 水上村	① 阿蘇ファームランド ② 共同 ③ 球磨酪農農業協同組合 ④ シントワールド ⑤ 杉本本店 ⑥ 杉養蜂園 ⑦ 同仁化学研究所 ⑧ 富田薬品 ⑨ 西田精麦 ⑩ ヒライ ⑪ フンドーダイ ⑫ 丸菱ホールディングス ⑬ 利他フーズ	【28市町村】 ・ 熊本市 ・ 八代市 ・ 人吉市 ・ 荒尾市 ・ 水俣市 ・ 菊池市 ・ 宇土市 ・ 宇城市 ・ 阿蘇市 ・ 天草市 ・ 合志市 ・ 美里町 ・ 長洲町 ・ 和水町 ・ 大津町 ・ 菊陽町 ・ 小国町 ・ 産山村 ・ 西原村 ・ 甲佐町 ・ 山都町 ・ 芦北町 ・ 湯前町 ・ 水上村 ・ 相良村 ・ 山江村 ・ 球磨村	【37市町村】 ・ 熊本市 ・ 八代市 ・ 人吉市 ・ 水俣市 ・ 玉名市 ・ 山鹿市 ・ 菊池市 ・ 宇土市 ・ 上天草市 ・ 宇城市 ・ 阿蘇市 ・ 天草市 ・ 合志市 ・ 美里町 ・ 南関町 ・ 長洲町 ・ 和水町 ・ 大津町 ・ 菊陽町 ・ 南小国町 ・ 小国町 ・ 産山村 ・ 高森町 ・ 西原村 ・ 南阿蘇村 ・ 甲佐町 ・ 山都町 ・ 芦北町 ・ 津奈木町 ・ 錦町 ・ 湯前町 ・ 水上村 ・ 相良村 ・ 山江村 ・ 球磨村 ・ あさぎり町 ・ 苓北町

食のみやこ熊本 in 阿蘇くまもと空港

ここは「食のみやこ」の発着地。

熊本県は全国有数の食の宝庫。

そしてここ阿蘇くまもと空港は、熊本の食が全国に飛び立ち、

そして全世界の人が熊本の食に触れる、まさに発着地。

もっともっと熊本の食を知って、食べて、

「食のみやこ熊本」をたっぷりお楽しみください！



主催：熊本県、熊本国際空港株式会社、株式会社くまもとDMC

食のみやこ熊本 i n 阿蘇くまもと空港

～空港内の飲食店や物販店が合計31店舗参加～



<フェア開催期間>

令和8年7月24日(金)～令和9年3月31日(水)

<目的>

県産品の認知度向上及び「食のみやこ熊本県」の創造に向けた機運醸成を図る。

- 熊本の豊富な食材を生かした新商品・新メニューの提供
- 「食のみやこ熊本県」ロゴマーク等による空港装飾
- 周遊企画やふるさと納税PRイベント等の開催

※随時企画を追加。7/25～7/26はとれたて野菜マルシェの開催も予定。

新商品・新メニュー（第1弾）

フェア参加店舗（飲食店・物販店）のうち14店舗が
豊富な県産食材を生かした新商品・新メニューを開発

○期間

第1弾：7月24日（金）～9月30日（水）

第2弾：10月～12月、第3弾：1月～3月

○商品・メニュー例

- ・熊本県産真鯛と馬刺しのミニ丼セット
- ・サクラマスの小袖寿司
- ・馬肉マシマシ2色丼セット



「食のみやこ熊本県」ロゴマーク等での空港装飾

期間中、「食のみやこ熊本県」ロゴマーク等で
空港内を装飾し、食のみやこ仕様に変身

<<空港内装飾イメージ>>



出入口床シート・自動ドア装飾



到着通路床シート



到着通路壁面タペストリー

オープニングセレモニー開催

- 日 時：令和8年7月24日（金）午前10時～
- 場 所：阿蘇くまもと空港「くまモンステージ＆待合所」
（1階そらよかダイニング内）
- 内 容：主催者挨拶、テープカット、記念撮影
- 出席者：熊本県 木村 敬 知事
くまモン
熊本国際空港（株） 山川 秀明 代表取締役社長
（株）くまもとDMC 小金丸 健 代表取締役社長

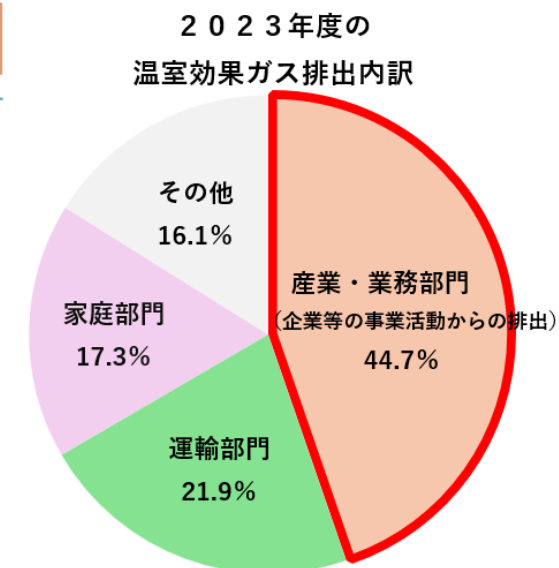
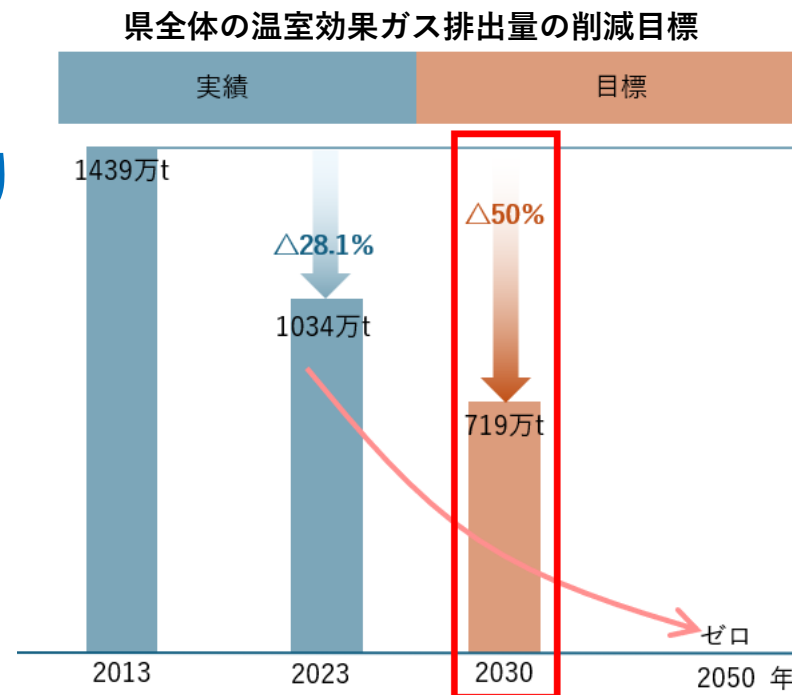
熊本県、肥後銀行、九州電力が連携した 企業等の脱炭素経営のサポートを開始します

原油価格高騰の影響による
省エネ・脱炭素の重要性の高まり

2030年度県内温室効果ガス排出量
50%削減の目標達成に向けても、
県全体の排出量の約4割を占める
企業等の取組み加速は不可欠

7月13日(月)スタート

企業等のCO₂排出量の可視化から削減までを一体的に支援
【熊本県、肥後銀行、九州電力】脱炭素経営のサポート



7月13日（月）から 「専用窓口による相談」をスタートします

相談窓口

熊本県地球温暖化防止活動推進センター（県委託先）

※相談はオンラインにて実施します。

熊本県地球温暖化防止活動推進センターHPに掲載の受付フォームからお申し込みください。（24時間受付）

〈受付先QRコード〉



支援機関

株式会社肥後銀行、九州電力株式会社（順次拡大予定）

支援内容

- ・ 温室効果ガス排出量の算定、見える化
- ・ 省エネの取組みや設備更新の提案
- ・ 設備更新によるランニングコストやCO₂排出量の削減効果の見積り
- ・ 従業員向けの勉強会、研修会の開催

支援の流れ

【専用窓口】①相談申込み（QRコードより）
（無料）②ヒアリング・支援策の提案・
支援機関の紹介（オンライン）

【支援機関】③取組み支援

【相談企業】④設備更新等

【県】⑤県ホームページ等でのPR

「くまもと脱炭素経営セミナー」を開催します

目 的：脱炭素に取り組む経営上のメリットや進め方への理解を促進

対象者：県内中小企業等（定員80名、オンライン同時開催）

日 時：令和8年8月24日（月）午前10時～正午

場 所：県庁防災センター101、102会議室

内 容：①講演 独立行政法人中小企業基盤整備機構
中小企業アドバイザー 佐藤 久美子氏
「利益を漏らさない経営」
②熊本県、肥後銀行、九州電力が連携した
脱炭素経営サポートの説明

申込先：熊本県環境生活部環境局環境立県推進課

参加費
無料

〈申込先QRコード〉



※県HPに掲載の申込みフォームからお申し込みください（〆切：8月14日（金））